



【数学】まとめシート

数学

正負の数

「乗法と除法の混じった式の計算」
「四則の混じった式の計算」

数学まとめシート

乗法と除法の混じった式の計算

正負の数の乗法

・積の符号は、式の中の負の数が
 $\begin{cases} 0, 2, 4, 6, \dots \text{個(偶数個)であれば} + \\ 1, 3, 5, 7, \dots \text{個(奇数個)であれば} - \end{cases}$ になる。

・積の絶対値は、かけ合わせる数の絶対値の積になる。

→ まず、負の数が何個あるか数えて積の符号を決めてから、絶対値を計算！

例

負の数が2個(偶数個)

$$(-2) \times (-26) \times 5 = +(2 \times 26 \times 5)$$

= 260

答えの+は省く

正負の数の除法

正の数、負の数でわることは、その数の逆数をかけることと同じである。

→ 除法は、逆数を使って乗法に直して計算できる。

例

$$\begin{aligned} & (-6) \div \left(-\frac{2}{3}\right) \\ &= (-6) \times \left(-\frac{3}{2}\right) \\ &= + \left(6 \times \frac{3}{2}\right) \\ &= 9 \end{aligned}$$

わる数の逆数を使って乗法に直す

二ガテ攻略ポイント

✓ 乗法と除法の混じった式は、逆数を使って乗法だけの式に直す！

数学まとめシート

四則の混じった式の計算

基本のおさらい：計算の順序

- ・四則（加法・減法・乗法・除法）の混じった式では、**乗法・除法を先に計算する。**
累乗があれば、**累乗を最初に計算する。**
- ・かっこのある式では、**かっこの中を先に計算する。**

$$\begin{aligned} & 4 + 16 \div \underbrace{(-2)^2}_{\text{累乗があれば, 累乗を最初に計算する}} \\ = & 4 + \underbrace{16 \div 4}_{\text{加法・減法より乗法・除法を先に計算する}} \\ = & 4 + 4 \\ = & 8 \end{aligned}$$

ニガテ攻略ポイント

- ✓ 計算を始める前に、式全体をよく見て、
かっこ・累乗 → 乗法・除法 をチェック！

数学まとめシート

二ガテ攻略ポイントまとめ

- ✓ 乗法と除法の混じった式は、
逆数を使って乗法だけの式に直す！

$$11 \div (-4) \times 8 \\ = 11 \times \left(-\frac{1}{4}\right) \times 8$$

- ✓ 四則の混じった式は、
計算を始める前に式全体をよく見て、
かっこ・累乗 → 乗法・除法をチェック！

$$4 + 16 \div (-2)^2$$